



広報 矢島 10月

平成12年第534号

編成・発行／矢島町企画商工観光課 毎月1日発行
秋田県由利郡矢島町矢島町20 TEL 0184-55-4952

印刷／高瀬館印刷所

Eメール yashima@town.yashima.akita.jp

ホームページ <http://www.town.yashima.akita.jp>



夜 神 楽

今月の主な内容

P 2・3 平成11年度決算

P 8・9 町の話

P 12 ほけんだより

P 4 吉川助役退任

P 6・7 町職員の給与

P 14・15 おしらせ・募集

平成 11 年度決算 パートナーシップ型社会へ前進

平成 11 年度 一般会計 決算総額 歳入 83 億 8,976 万 8,972 円
特別会計 歳出 81 億 0,849 万 0,400 円

決算のあらまし

平成 11 年度一般会計は、歳入で 3.3%、歳出で 4.2% 増とともに 2 年連続してアップとなりました。歳入では、全体の 38% を占める地方交付税が 3.5% 増にとどまりましたが、新たに財政支援として配分された地方特例交付金加わり、歳入全般の伸びが厳しい中一助となりました。

歳入の根幹をなす町税は、ほぼ前年度実績を確保したものの 5 億円の台には届きませんでした。内容は、固定資産税がほぼ前年度並に推移したものの個人町民税が減少し、これを比較的好調な法人町民税でカバーした形となっております。とりわけ、個人町民税は特別減税や景気の低迷が考えられますが、3 年連続して大幅な下げ続きの低下となりました。町債も積極的な建設事業を反映する形となつて、今年度 9 億 5 千万円と過去 3 ヶ年の最高水準となりました。歳出につきましては、民生費・衛生費が歳出総額の 25% を占め福祉施策の充実を反映した形となりました。とりわけ、民生費は前年度比 69% 増となり、これは特養老人ホー

ム、統合保育園を建設したことによる伸びが大きく影響しております。その他の費目については、前年度と比較して額の大きなひらきは見られませんが、新たなステツプとして、立町 10 周年にあたり記念式典を実施するとともに、香川県高松市と友好都市盟約を結び、相互訪問や物産交流などを進めております。また、町民と行政との情報共有化を目的とした矢島町情報ネットワークシステム事業を実施しました。

町民福祉の一層の充実を図る一方で、情報の共有化、地域交流を促進し、パートナーシップ型社会構築に向けた一歩を踏み出した年度となりました。

一、住民の福祉と健康管理

- ・統合保育園の建設支援
- ・特養老人ホーム建設支援
- ・各種検診事業を実施
- ・ゴミ集積所 10 力所を整備
- ・生ゴミ処理器 22 基に、1 基あたり 3 千円の補助
- ・防火水槽 5 力所増設
- ・消防団再編大綱の策定に向け審議開始

二、産業の振興

- ・桃野畑地 12.1 ha に作付け

- ・緊急生産調整は 269 ha を実施。実施率 100・92%
- ・水稲の出荷量九五、一一七袋 1 等比率 21.3%
- ・農林水産物直売所
- ・『やさしい王国』オープン
- ・農業体験農園
- ・『アグリファーム』が完成
- ・ふるさと水と土ふれあい事業で花立修景施設整備
- ・県営ほ場整備事業で川辺地区 23.7 ha、新荘地区 8.9 ha を整地
- ・堆肥センターが完成
- ・タクシー利用の登山客にタクシー料金の助成
- ・中学生以下の希望者に、スキーシーズン券を全額補助

三、生活環境の整備

- ・田中町北線、新所蔵木線道路改良舗装
- ・板之下橋架け替えで橋台、橋脚工事を施工
- ・除雪オペレーター 21 名で 172 区間 96.4 km を実施
- ・簡易水道統合整備事業で花立地区に約 5 万の貯水池築造
- ・農業集落排水事業は、全地区完成。水洗化率 76.5%
- ・年度末で下水道普及率が 81% に達し全県下 6 位

四、教育の振興

- ・中学生の海外研修を補助
- ・ふるさと子どもドリム支援事業でオリジナルリンゴの収穫、ジャージー牛の搾乳

五、総務企画

- ・子吉川いかだ下りを実施
- ・「矢島で屋島展」を開催
- ・高松市へ友好訪問団を派遣
- ・伝統番楽、神楽の育成保存を補助
- ・子ども体験村、子どもセンター、子どもイキキ塾、子ども放送局を実施
- ・町制施行 一一〇周年記念式典挙行
- ・香川県高松市と友好都市の盟約締結
- ・矢島町情報ネットワークシステムを整備
- ・地域振興券交付で三、四〇〇万円の経済効果

特別会計決算額 (千円)

会計区分	歳入	歳出	増減
畜産センター経営事業特別会計	48,834	42,308	6,526
老人保健特別会計	778,099	778,099	0
国民健康保険特別会計	556,475	480,351	76,124
町営スキー場経営事業特別会計	120,887	120,339	548
簡易水道事業特別会計	50,987	47,453	3,534
集落排水事業特別会計	87,102	85,386	1,716
公共下水道事業特別会計	1,301,202	1,288,412	12,790
(公営企業会計)水道事業会計	121,351	107,547	13,804

一般会計歳入

53 億 2,483 万 1,956 円

用語の内容

地方交付税	所得税、法人税、消費税など個人や会社が納めた税金を、市町村などが行うべき事務を遂行できるように、国が交付するお金
町債	国・県や金融機関などから借り入れるお金
国・県支出金	町などが行う事業に対して、国・県が公益性を認め交付するお金
町税	町民税、固定資産税、軽自動車税など町が主体で課税しているお金
繰入金	10年度は財政調整基金3億4千万円、ふるさと創生基金9千万円の繰入などがある
地方消費税交付金	皆さんが物品を買って納めた消費税は5%。そのうち2割が町などに交付されるお金
地方譲与税	国が徴収し、そのまま町などに対して譲与するお金、地方道路譲与税、自動車重量譲与税などがある

地方交付税	20億7,010万6千円	38.88%
町 債	9億4,510万円	17.75%
国・県支出金	6億8,383万3千円	12.84%
町 税	4億9,591万4千円	9.31%
繰入金	4億7,294万円	8.88%
繰越金・諸収入	3億2,692万3千円	6.14%
使用料・手数料・財産収入	8,354万 5 千円	1.57%
分担金及び負担金	8,474万円	1.59%
地方消費税交付金	6,275万9千円	1.18%
地方譲与税	9,897万3千円	1.86%

一般会計歳出

51 億 5,859 万 6,506 円

費目の内容

民生費	保育園建設、特養老人ホーム建設、老人福祉施設措置費、ホームヘルプサービス事業委託、福祉医療費、介護保健事業
総務費	人件費、情報ネットワーク施設整備、地域振興券交付金、交流広場整備工事、立町110周年記念事業、統計調査
農林水産業費	農業委員会、農業振興のための各種補助、米生産調整対策、畜産、林業、地籍調査、農林水産処理加工施設建設事業、基盤整備促進事業
公債費	町が以前に国・県や金融機関から借り入れたお金を返すお金など
土木費	道路台帳修正業務、坂之下橋架替工事、町道の改良・舗装・維持工事、克雪対策
教育費	中学生海外研修補助、スキーシーズン券補助、教育基金積立、ALT招致事業、コンピュータリース、総合美術展、少年野球教室
諸支出金	公共用地の取得金、公共用地造成償還金、特別会計への繰出金

民生費	10億5,317万9千円	20.42%
総務費	9億4,102万円	18.24%
農林水産業費	8億0,356万7千円	15.58%
公債費	5億7,295万4千円	11.12%
土木費	3億7,752万1千円	6.90%
教育費	3億4,962万 4 千円	6.78%
諸支出金	2億8,219万円	5.47%
衛生費	2億4,644万8千円	4.78%
消 防 費	2億2,145万7千円	4.29%
商 工 費	1億7,149万9千円	3.32%
議 会 費	8,912万6千円	1.73%
災害復旧費	2,822万8千円	0.55%
労 働 費	2,178万3千円	0.42%

吉川助役が退任

平成10年10月より矢島町助役として町政発展に御尽力いただきました吉川浩民氏が、9月30日をもって助役を退任され、10月より自治大学校教授に就任されました。在任中は、町の行政改革、高度情報化の推進、住民参画行政の推進等の中心的な役割を担い、大きな足跡を残されました。また、各種会合、集会にもこまめに出席され、その人柄、行動力は皆さんよくご存知のところ

です。今後は、自治省に戻られましても町発展のため一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



退任のごあいさつ

矢島町の皆様へ
このたび、矢島町助役を退任し、自治省に帰任いたしました。2年間という短い期間ではありましたが、町民皆様のご厚情に支えられ、大過なく職務を全うすることができ、今はただほつとしております。この2年間、私

並びに家族に格別のご高配を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

我が国有数の秀峰・鳥海山を仰ぎ、輝かしい歴史と伝統を有する矢島町のまちづくりに参画させていただきました誇りを胸に、今後とも職務に精励してまいる所存でありますので、引き続き温かいご指導・鞭撻を賜りますとともに、末永くおつきあいでございますようお願い申し上げます。

町民皆様のますますのご健勝と矢島町のさらなるご発展をお祈り申し上げ、退任のごあいさつとさせていただきます。

平成12年10月

吉川 浩民

10月1日から施行

「住みよい環境づくり条例」

「矢島町住みよい環境づくり条例」は、町民が健康で文化的な生活を営むためには、住みよい環境づくりが重要なことから町、町民、事業者がそれぞれ責任を持って、将来にわたり良好な環境を守ることを目的としています。

本条例は、生活環境については次のことを定めています。

- ・ごみの不法投棄の禁止
- ・販売業者の散乱防止の責務
- ・空き家空き地の管理
- ・家畜の管理
- ・愛玩動物の管理

これに違反している場合や周辺の生活環境を損なっている時

町長は、関係者に対し指導、勧告し改善命令することができます。

又、冬期間における町の除雪の実施と町民の除雪協力についてや自然環境の保護と適正な利用について定めています。

町長は、この条例の施行に際して、職員を現地に立ち入らせ関係者から説明を求めることや環境監視員に必要な事項を監視させることができます。

矢島町の良好な環境を守り、将来の世代に引き継ぐため、町と町民、事業者と共に積極的に環境保全に取り組んでいきたいものです。詳細については、全戸配布しましたパンフレットをご覧ください。

議会定例会

9月5日から14日まで、9月定例会が開会され、平成11年度一般会計の決算、条例の改正、一般会計補正予算など27件の議案が審議・議決されました。

☆矢島町監査委員

・小番与一氏(七日町)再任

☆矢島町教育委員

・大井建史氏(城新)再任

・打矢正敏氏(豊町)新任

・藤田嘉樹氏(羽坂)退任

☆条例改正

○矢島町営スキー場スキーリフト使用料徴収条例改正

- ・二時間券、四時間券、
- ・ナイターフリー券を増設

☆補正予算

・一般会計に
四千六百一十四千円を追加、
ゴミステーション建築工事、
望ましい「秋田の水田農業」
確立事業費補助金、スキー場
用地購入、側溝改良、町道舗装
など

☆決算認定

・平成11年度一般会計、7特別

会計、水道事業会計を認定

☆財産の取得

・矢島駅前地区整備事業用地として六七七一・一一平方メートルを一億八千四百余万円で購入

☆工事請負契約

・農林水産物処理加工施設
ミルクプラントを九千八百七
十万円で秋田オリオン販売
(株)と契約締結
・公共下水道事業
家中・丸森地区管工事を九千
二百九十二万五千円で矢島建
設(株)と契約締結

矢島町消防団の再編に係る 条例可決

先月号で掲載したとおり再編委員会が再編大綱が策定され、町長に提出されましたが、この度の九月定例会において、再編大綱を最大限に尊重した条例が可決されました。このことにより、平成13年4月から消防団は定員一七五名の新体制で新たな出発となります。

今後、統合する分団毎に再編協議会(仮称)を開き、再編後の定員等について、地域の皆様と共に協議していく予定です。

みんなの善意

◎社会福祉法人矢島町社会福祉協議会

次の皆様から社会福祉事業のため役立てて下さいとして寄付金を寄託されました。厚くお礼申し上げます。

○丸森、佐々木元様 (第十三氏香典返し)

○大川原、佐藤貞子様 (御主人清三氏香典返し)

○砂子沢、佐々木富雄様 (御尊父富弥氏香典返し)

交通安全運動展開

ルールと思いやり

笑顔でゆきかう交差点

9月21日～9月30日まで『秋の全国交通安全運動』が展開されました。期間中は、街頭指導・交通安全広報等による交通安全の呼びかけを、また、保育園・小学校での交通安全教室の開催、高齢者福祉施設での訪問指導等を行い、子供と高齢者の交通安全意識の高揚を図りました。

10月15日～11月13日までは、『ピカッとナイト30日運動&ストップ・ザ飲酒運転30日作戦』が展開されます。

薄暮（夕方）から夜にかけては、ドライバーにとっても、歩行者にとっても大変危険な時間帯となります。ドライバーは早目のライト点灯を、歩行者は反射材の着用をするなど目立つような服装をしてお互いに交通事故に遭わないように注意しましょう。



介護保険料について

平成12年10月から高齢者の方も介護保険料を納めます。

介護保険では、介護を国民みんなで支えるため、高齢者の方も含め40歳以上のすべての方に保険料を納めていただくことになっていきます。

65歳以上の方々については、介護保険の円滑な施行のための特別対策として、サービス利用や制度への理解が浸透してから保険料の負担をしていただけるよう、次のように段階的な措置をとっております。

●制度開始から半年間は、保険料を納めなくてもよい。

●平成12年4月から9月まで（平成12年10月から13年9月まで）

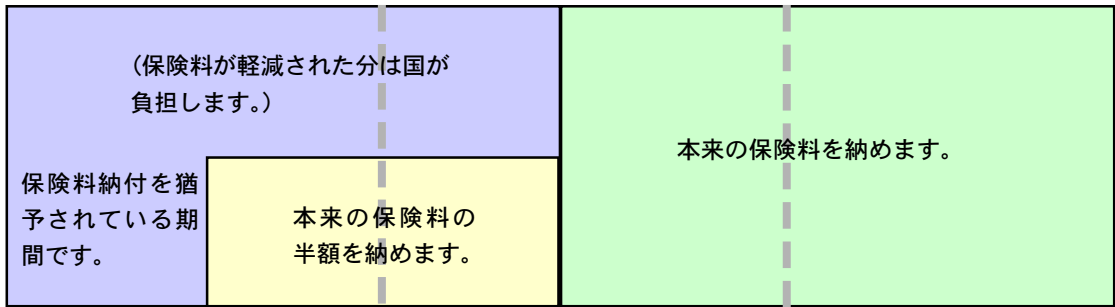
●その後1年間は本来の保険料の半額を納める。

（図1 参照）

図1

平成12年度～平成14年度の65歳以上の方の保険料額

↑ 本来の介護保険料 ↓



平成12年4月 平成12年10月 平成13年4月 平成13年10月 平成14年4月 平成15年4月

★「保険料の納め方」

保険料の納め方には、年金からの天引き（特別徴収）と、口座振替または納付書による納付（普通徴収）があります。

・特別徴収

老齢・退職年金が年額18万円（月額1万5千円）以上の方。

平成12年10月以降、2ヶ月おきに（平成12年度は10月、12月、2月）に支払われる年金から支払ごとに2ヶ月分の保険料が天引きされます。

・普通徴収

老齢・退職年金が年額18万円（月額1万5千円）未満の方。

平成12年10月以降に納期ごとに口座振替または納付書により金融機関が役場に納めていただくことになります。

・普通徴収分の納付期限

7月～翌年2月（毎月8期分）各月月末納期限

※12年度は10月・12月・2月の3期分

★「保険料の額」

（図2 参照）

図2

所得に応じた保険料月額 ・1号保険者（65歳以上の方）
※本荘由利広域（1市8町）

基準額		割 増		
軽 減				
1,315円	1,973円	2,630円	3,288円	3,945円
基準額×0.5	基準額×0.75	基準額	基準額×1.25	基準額×1.5
生活保護受給者、老後福祉年金受給者（住民税世帯非課税）	世帯全員が住民税非課税	本人が住民税非課税	本人が住民税課税で合計所得金額250万未満	本人が住民税課税で合計所得金額250万以上
第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階

← 所 得 →

町職員給与の実態をお知らせします

町民の皆さんに町職員の給与の実態をお知らせします。

町職員の給与は、国家公務員の給与を基準として、町議会の審議を経て町条例に定められております。

給与は、基本給与として給料と扶養手当から成り立っております。

1、人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口(年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	参考平成10年度の人件費率
11年度	6,576人	5,179,842千円	159,556千円	816,979千円	15.8%	16.3%

2、職員給与の状況

区 分	職員数 A	給 与 費				1人当給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
12年度	76人	311,924千円	56,989千円	147,280千円	516,193千円	6,792千円

3、職員の初任給（平成12年4月1日現在）

区 分		矢島町		国	
		初任給	採用2年経過日	初任給	採用2年経過日
一般行政職	大学卒	174,400円	188,900円	174,400円	188,900円
	高校卒	141,900円	151,800円	141,900円	151,800円

4、職員の経験年数別、学歴別平均給料月額（平成12年4月1日現在）

区 分		経 験 年 数			
		0年～9年	10年～19年	10年～19年	30年以上
一般行政職	大学卒	199,000円	321,550円	394,400円	
	高校卒	176,167円	258,256円	361,882円	418,038円

5、職員の平均給料月額及び平均年齢（平成12年4月1日現在）

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	340,684円	42.5歳

6、一般行政職の級別職員数（平成12年4月1日現在）

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事補、技師補	主事、技師、保健婦	主任	主査	係長	課長補佐、参事、室長	課長、局長、次長、主席参事、館長	主幹、総務課長	
職員数	2人	7人	12人	7人	11人	19人	11人	7人	76人
構成比	2.6%	9.2%	15.8%	9.2%	14.5%	25%	14.5%	9.2%	100.0%

7、職員手当の状況

(ア) 期末・勤勉手当

(単位：ヵ月分)

区 分	6 月期	12月期	3 月期	合 計
期末手当	1.45	1.75	0.55	3.75
勤勉手当	0.6	0.6	0.0	1.20

※国・県と同じ支給割合となっています。また、国と同じく職制上の段階、職務の級等による加算措置を設けています。

(ウ) 特殊勤務手当 (平成 12 年 4 月 1 日現在)

手当の種類	町税等徴収事務、伝染病防疫作業、特殊・大型自動車作業、ボイラー作業
職員全体に占める手当支給職員の割合	7.9%
支給対象職員 1 人当たり平均支給額	4,150円

(イ) 退職手当

(単位：ヵ月分)

区 分	限度額	勤続20年	勤続25年	勤続35年
自己都合	60.00	21.000	33.75	47.50
勸奨・定年	62.70	28.875	44.55	62.70

※退職したときの給料月額に、退職事由及び勤続年数により一定の支給割合を乗じて支給されます。

(エ) 時間外勤務手当

10年度		11年度	
支給総額	職員 1 人当り支給総額	支給総額	職員 1 人当り支給総額
19,642千円	350千円	24,736千円	419千円

(オ) 扶養手当、住居手当、通勤手当の月額 (平成 12 年 4 月 1 日現在)

区 分		矢島町	国
扶養手当	配偶者	16,000円	16,000円
	配偶者以外の 2 人目まで (扶養親族でない配偶者がいる場合の 1 人目) (配偶者がいない場合の 1 人目)	5,500円 6,500円 11,000円	5,500円 6,500円 11,000円
	その他	2,000円	2,000円
	満16歳年度当初から満22歳年度末までの扶養換算額	5,000円	5,000円
住居手当	借家 (支給限度額)	27,000円	27,000円
	自家	1,000円	1,000円
	自家で新築から 5 年目まで	2,500円	2,500円
通勤手当	交通用具 (自家用車等) の利用の限度額	20,900円	20,900円

8、ラスパイレス指数の推移について

年 度	7 年度	8 年度	9 年度	10年度	11年度
ラスパイレス指数	92.5	93.1	93.9	93.8	95.7

9、特別職の報酬等の状況 (平成 12 年 4 月 1 日現在)

区 分	報酬月額	期末手当
町 長	810,000円	6 月期・・・1.45ヵ月分 12月期・・・1.75ヵ月分 3 月期・・・0.55ヵ月分 計・・・3.75ヵ月分
助 役	630,000円	
収入役	590,000円	
教育長	560,000円	
議 長	280,000円	
副議長	240,000円	
議 員	225,000円	

※代表的な国家公務員の
俸給を 100 としています。

10、部門別職員数の状況 (平成 12 年 4 月 1 日現在)

職員数の () は一般職

区 分		職員数		対前年増減数	主な増減理由
部 門		11年	12年		
一般行政部門	議 会	(1) 2人	(1) 2人		
	総 務	(10) 11人	(9) 10人	(△1) △1	行革室廃止
	税 務	(9) 9人	(9) 9人		
	農 林	(10) 13人	(10) 13人		
	企画商工観光	(9) 10人	(9) 11人	1	情報ネットワーク拡充
	建 設	(4) 5人	(4) 5人		
	生活 ・ 環境	(7) 8人	(7) 8 人		
	福祉 ・ 保健	(11) 12人	(11) 12人		
	小 計	(61) 73人	(61) 73人		
収入役部門	会 計	(2) 3人	(2) 3人		
	小 計	(2) 3人	(2) 3人		
特別行政部門	教 委	(8) 12人	(9) 11人	(1) △1	退職による
	小 計	(8) 12人	(9) 11人		
公営企業部門	水 道	(5) 7人	(5) 7人		
	小 計	(5) 7人	(5) 7人		
合 計		(76) 92人	(76) 91人	△1	

矢島駅 新駅舎 オープン



9月25日、駅舎を兼ねた矢島町インフォメーションセンターがオープンしました。
昭和16年の開業以来親しまれてきた矢島駅舎の老朽化に伴い新築されたもので、町の案内機能やコミュニケーションルームなどが備わっており、新たな町民の交流ふれあいの場としての活用が期待されます。
オープン記念式典には町や鉄道関係者ら約50人が出席。主催者あいさつの後、町を案内する地図の作製にご協力をいただいた青木茜さん(西目高校2年)より町長に「手づくりマップ」が手渡されました。つづいて、佐藤町長、大井社長、岸野矢島駅長、正木議会議長、利用者を代表して佐藤美樹さんがテープカットを行い開業を祝いました。
また、由利高原鉄道は、昭和60年10月の開業以来15周年を迎え、今回の式典を皮切りに下記の記念行事を行います。



鳥海山ろく線 15 周年記念事業

- 10月1日(日) ■記念乗車券を販売
■沿線小学校生徒の絵画展(駅舎内)
10月14日(土) ■由利高原鉄道特産品まつり
矢島駅前にて1市10町の特産品販売(10時～13時)
■無料列車運行
本荘・矢島両駅9時20分発から15時35分発までの5往復
10月24日(火) ■おばこカップゲートボール大会(矢島町ゲートボール場)

活躍の記録

中学校秋季大会

(9月16・17日)

・野球

矢島 7対0 由利

矢島 1対2 本荘南

・ソフトボール

矢島 2対17 象潟

・サッカー

矢島 2対2 象潟

PK戦 3対5

・バレーボール

矢島 2対0 石沢

矢島 0対2 岩城

決勝トーナメント

矢島 0対2 由利

・テニス

第3位 矢島 3対0 仁賀保

矢島 0対3 西目

象潟(奥の細道) 剣道大会

(9月24日)

◎小学校

◎四年生女子 個人

準優勝 佐藤 綾子

◎中学校

◎男子団体 優勝

◎男子 個人

準優勝 佐々木 翔

◎中一女子 個人

第三位 佐藤 英里

◎中二女子 個人

第三位 真坂 聖子

決勝トーナメント
矢島 0対2 鳥海

卓球
男子 予選リーグ

矢島 3対0 由利

矢島 3対0 仁賀保

矢島 3対0 象潟

決勝トーナメント

準優勝

矢島 3対0 大内

矢島 3対1 鳥海

矢島 1対3 釜ヶ台

女子 予選リーグ

矢島 3対2 金浦

矢島 3対0 象潟

決勝トーナメント

準優勝

矢島 3対1 東由利

矢島 3対1 西目

矢島 0対3 鳥海

男子 個人

第3位 茂木卓也



空から

ふるさと探訪



9月21日、矢島中学校の「郷土学習」の一環として、ヘリコプター搭乗による空からのふるさと探訪が行われました。

中学1年生から3年生までの244名を対象に実施されたもので、平成9年に続き今回で2回目。搭乗前に係員から説明を受けた生徒たちは、ちよつと不安な表情を浮かべながらヘリの騒音の中へ。上空500m地点で時速200キロの移動は皆さんが初体験ということもあり、約5分間の飛行はあつという間のできごとのようなでした。ヘリから降りた生徒たちは口々に、「とても楽しかった。感動しまし

た。」と興奮さめやらぬ様子でした。



伝統の

八朔まつり



9月9・10日、300年の伝統と歴史を誇る八朔まつりが行われました。

宵宮、まつり当日ともあいにくの雨模様でしたが、それでも伝統行事とあってくり出した人々は約1万人。6丁の趣向を凝らした山車と仮装を施した踊りが通りで披露されると、魅了された観衆が大きな拍手をおくっていました。

また、駅前通には様々な露天が軒を連ね、道行く人々が足を止めては店先をのぞきこみ、おまつりならではの光景が広がっていました。



第31回 空手道秋田県大会 (9月3日)

- 小学一・二年個人 組手
 - 第三位 佐藤未知洋
- 中学団体 組手
 - 第二位 土田 桂 佐藤 貢 佐々木優作
- 中学団体 形
 - 第三位 佐藤 貢 土田 桂 佐藤昂也
- 高校女子個人 形 組手
 - 第三位 土田悠莉

山田選手 全国大会出場なる

第48回全日本剣道選手権大会の秋田県予選が9月10日羽後町で開催され、矢越出身の山田薫選手(24歳、秋田県警)が見事優勝を果たし、11月3日、日本武道館で開催される本大会へ秋田県代表として出場することになりました。

山田選手は高校時代、インターハイで個人優勝するなど、実績、実力とも十分であり、「剣道日本一」を決めるこの選手権大会での活躍が期待されます。山田選手の健闘を祈ります。

矢中祭のご案内

テーマ「未来」

○期 日 10月29日(日)

午前8時より

○場 所 矢島中学校

第5回

本荘市由利郡スポーツ少年団 種目別交流会卓球競技 (9月24日)(日)



本荘市民体育館

矢島卓球スポーツ少年団

男子1部

決勝トーナメント団体

準優勝 男子Aチーム

女子2部

決勝トーナメント団体

第3位 女子チーム

○内 容

- ・ ステージ発表
- 合唱コンクール
- ・ 展示
- クラス展示 作品展示
- 自主展示 総合学習
- ・ バザー(びっくりり市)



わたしの ひとことは がき

9月の広報で、矢島中学校から花をいただけることを知り、先日いただいたことができました。この花は、金森先生の話によると、全校で行っている「花いっぱい運動」の花だと言うことでした。花の世話をするのは、先生方も生徒の皆さんもとても大変だったと思います。そして、きれいな町づくりのためにこの運動を進めている生徒の皆さん頑張りましたね。お蔭様で普段はただ走っている殺風景な道路も、楽しみながら通れるようになりました。

また、中学生の町を思う気持ちに感激させられました。ありがとうございました。麻生愛子さん(田沢)

「広報やしま」では皆さんの身近にあるちょっとした話や感動した話も紹介いたします。わたしのひとはがきなどをどうぞご利用ください。

企画商工観光課

矢島町納涼園甚大会成績

優勝	須貝 忠平	七段
準優勝	大屋敷信勝	六段
三位	伊東 廣闌	八段
四位	佐藤 光造	五段

矢島の文化財紹介5

種別 町有形文化財(工芸) 名称 「甲冑」

所有者 矢島町 龍源寺

◎兜鉢は大円山形で義重とほられており「大鑑」では上野国、常陸国とあり一書には上州、常州に住とある。いずれも室町末期の関東地方明珍系を指している。星は共鉄菊花紋座に小星を打ち、この時代としては非常にめずらしい。しかし鉢裏の状態から室町末期から桃山期製作のものとは肯定出来る。生駒氏家祖

「みんな一緒に生きていく」

「全国一斉に共同募金始まる」
本年も10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートします。

たすけあいの心の醸成を図るため、県民ひとりひとりの理解と参加を得て募金目標の達成に向けて努力を要するところであります。

さて国では平成12年4月から介護保険制度の導入、今後の共同募金の役割に影響を及ぼす社会福祉法が可決され、6月7日から公布・施行されました。

つまり共同募金は地域福祉活動・事業の推進への一層の寄与が明確化され、地域住民や社会福祉協議会・ボランティア等を

の親正公所用として伝来したものであり、古色があり出来がよい。兜鉢以外は江戸中期以降につくられたものであり、家地はすべて録地に金欄葉紋様となり各部の赤銅金物には半車紋が付き、すべて本小札とし、保存良好であり総体的にみても出来がよく技術の粋を尽くした名品である。



◎矢島町募金会目標額
一金、一、三五六、〇〇〇円

中心に、地域密着型・住民参加型の民間社会福祉事業及び地域福祉活動を積極的に支援していくため、過半数配分を撤廃し、重点的配分やより広域的な活動への支援が可能となったのであります。

何卒、本趣旨をご認識下さいまして、民間のもつ柔軟性と先導性を発揮されとともに、民間社会福祉事業の充実を図るためにも特段の参加と協力をお願いします。

本町共同募金会も婦人会による街頭募金、部落奉仕員による毎戸募金、各事業所団体職場長各位、小中高等学校の参加を得て展開してまいりますので宜しくお願いいたします。



合併処理浄化槽 設置補助について

平成三年度に「矢島町下水道基本構想」を策定し、平成四年度から農業集落排水事業・平成六年度から公共下水道事業に着手してきました。

農業集落排水事業については平成七年度より順次供用開始しており、平成九年度で四地区全て完成し、供用開始しています。又、矢島浄化センターの完成に伴い、公共下水道も本年度より供用開始となり快適な生活を行っております。

ところで、以上の地区外の方については、合併処理浄化槽設置の対象となっておりません。

平成八年度より合併処理浄化槽設置整備事業として、国・県町でそれぞれ補助基本額の3分の1を補助。更に町で二十万円を上限とした補助金を交付しながら事業を推進してきております。平成十九年度までに一五〇基整備予定で、平成二十一年度末現在四六基の設置に留まっております。

本年度の設置計画には、まだ相当数の余裕があります。快適

な生活を維持しつつ自然環境を保全するためにも生活排水を浄化してから自然に返す必要があります。

是非この機会に制度を利用して合併処理浄化槽の設置を検討してみませんか。

尚、現在単独処理浄化槽を設置済の方も対象となっております。詳細につきましては、役場水道課下水道係（五五〇四九五四）までお気軽にご相談下さい。

環境素材としての 「ケナフ」を見てみませんか

「ケナフ」は、アオイ科ハイビスカス属の一年草で、オクラに似た花が咲きます。成長時に空気中の二酸化炭素を一般の森林の4倍以上吸収するため、地球温暖化にストップをかける環境にやさしい植物として注目されています。

「ケナフ」は、紙づくりの材料や食用、染料等に活用され全国的に注目されてきております。

町では、針ヶ岡の清掃センター敷地内に百五十本ほど「ケナフ」を栽培しており、草丈も4m〜5mに成長し、薄黄色の



花が咲いています。

左記により見学会を開催しますので自由にご覧下さい。

日時 10月9日（月）
午前9時から午後4時
場所 矢島町清掃センター
（旧高校農場跡地）

やまめ 九月例会

一管の笛に夢のる秋祭

佐藤アヤ子

夕焼に手を振って去る別れかな

井島 竹波

一病に鞭打つ散歩草の花

佐藤 勝男

秋刀魚焼く善玉嗜好献立に

金子 京子

天高し傘寿やまめの夢かたる

齋藤 茂

第三〇五回

矢島短歌会八月例会講師選歌

講師 藤田嘉樹

穂孕める田に光る汗落しつ老

には辛き溝切を終ゆ

佐藤 実

駄菓子屋に耳カリンントウ買いに

行きし汗ばむ程に硬貨握りて

佐々木リヨ

ブラジルより来し子の嫁は暑き

日々言葉やさしく姑を労わる

東海林つね

涼風と風鈴の音に誘われて心地

良く吾れうたた寝し居り

桜庭 恭子

明けやらぬ厨に入ればこの朝も

早も身近に蟋蟀こおろぎの声

佐藤利也子

浮かばせし白き花びら硝子器に

今日の暑さを水中に置く

八朔の稚児のねりこに強雨来る
齋藤 瑞

獅子頭命を得たる秋祭
佐藤柳四郎

敬老日今年は何を贈ろうか
鞍馬 賢治

ぶどう狩りデーサーピスのやさしさに
佐藤トキ女

秋まつり最後となりぬ古駅舎
佐藤真都子

二百十日さしたる事もなく過ぎぬ
佐藤木の実

秀麗の鳥海指呼の葡萄園
北島やす雄

趣味と云い生き甲斐と云うまやかしに身を委ねつつ醒める時あり
富田 かよ

消防の訓練の日々に孫の額たくましく灼け大会終る
佐藤アヤ子

職場にて歌評を交わせし友の退のきひとり詠草淡々と読む
佐藤 洋子

長芋をすりつつ思う今は亡き賀世さんが子らとトロ口摺る短歌
金子 京子

たつぷりと雨を含みし紫陽花に結ぶ水玉花冠を透かす
茂木 富子

講師詠 藤田 嘉樹

根かぎり羽ばたき巣立つ仔雀の失速のさまに草生に沈む

ほけんだより

健康シリーズ

婦人科検診が始まります

乳がん検診

食生活の欧米化や女性のホルモンバランスの変化により、近年乳がんは発生率・死亡率とも増加傾向にあります。しかし、乳がんは体の表面近くにあるので、自分で早い時期に見えます。定期的な自己チェックと年に一回の検診で乳がんを予防していきましょう。

子宮がん検診

子宮がんは早期発見が容易で、実際に早期子宮がんの80%あまりが集団検診で見つかっています。30歳以上の女性は積極的に検診を受けましょう。また、子宮がんは閉経後も発生しますから閉経後も定期的に検診を受けましょう。

◎9月号広報の「健康シリーズ」で、前立線がん検診の受診者が二十二人とっておりましたが二百十二人の誤りでした。訂正しお詫び申し上げます。

相談・健診

なんでも健康相談

日時 10月17日(火)

午前9時30分～11時30分

場所 保健センター

※相談だけでなく、体脂肪率や血圧測定、赤ちゃんの計測などもしております。お気軽にいらして下さい。

乳児健診

日時 10月17日(火) 午後1時

場所 保健センター

対象 平成11年10・12月生
平成12年3・6月生

持参するもの
母子手帳、記入したアンケート

ト用紙、バスタオル
※6月生の方は健康相談票を持参して下さい。

1歳6ヶ月児健診

日時 10月23日(月) 午後1時

場所 保健センター

対象 平成11年1～4月生

持参するもの
母子手帳、アンケート用紙

予防接種

三種混合1期・追加

日時 10月24日(火) 午後1時

場所 保健センター

対象 平成12年4月以前生で1期3回終了していない乳幼児
1期3回目終了後1年経

過した幼児(3回目から1年以上)

※記入した予診票と母子手帳を持参下さい。

日本脳炎1期1回目

日時・場所

10月16日(月) 大井医院

10月25日(水) 木村医院

11月2日(木) 佐藤医院

受付時間 午後1時30分～2時

対象 平成9年4月～平成10年3月生

3月生

※母子手帳と記入した予診票を持参して下さい。

※接種希望日の一週間前までに予約の電話を各医療機関にお願いします。

※11月に日本脳炎2回目があります。

平成12年度婦人科検診日程表

会場～保険センター
受付時間～午後1時30分～2時

実施月日	対象地域
10月4日(水)	川原小坂・田中・砂子沢・沢内・杉沢・小坂戸木在・荒沢・熊之子沢
10月6日(金)	上新荘・中屋敷・坂之下・大川原・新町
10月11日(水)	矢島町・家中新地・丸森・田中町・新丁・館町七日町
10月13日(金)	事業所
10月16日(月)	豊町・羽坂・栄町・栄町住宅・城新・新道
10月18日(水)	小田・沖小田・小田住宅・築館・水上上の山小杉沢・持子・ハツ杉・中山・上野上野平・長泥・坂之下郷内
10月20日(金)	新所・元町郷内・御嶽・九日町・須郷田成沢・田沢・金ヶ沢・上原・谷地沢・桃野
10月25日(水)	山寺・下山寺・矢越・針ヶ岡・大谷地濁川・十二ヶ沢・軽井沢
10月27日(金)	事業所・日割りに受診出来なかった方

※ 割当日以外でも、都合の良い日に受診下さい。

結核緊急事態宣言について

発令中「結核にご用心！」

結核は決して過去の病気ではありません。現在でも国内では年間約4万4千人の新たな結核患者が発生し、約2千8百人が結核で亡くなるという最大の感染症です。(本荘由利地域でも平成11年中に20人以上の結核患者が発生しています。)

しかも最近では学校・医療機関・老人関係施設などで結核集団感染が多く発生したり、高齢者の結核患者が増加するなど、様々な問題が出てきており、私達一

人ひとりが予防に取り組むよう求められています。「結核」をもう一度よく知って、感染を予防しましょう。

ポイント

■咳が2週間以上続くようであれば、風邪だと思いきまないで医療機関を受診しましょう。

■年に1回検診を受けましょう。

1枚のフィルムから様々な健康情報がわかります。

■お子さんを結核から守るBCG接種を受けましょう。

■生活が不規則になりがちな20代の発病に要注意。

こちら情報センター

「パソコン」

に触って みませんか」

最近のテレビ報道でパソコンの普及率が二世帯に一台までになったと報じておりました。

インターネットも急激に進み、iモードと呼ばれる携帯電話でもインターネットができるようになり、情報伝達速度も速くなっております。

小・中学校では、パソコンを使った学習が行われるようになり、社会では、事務処理にパソコンが使われ、家庭でも子供たちが気軽にインターネットを楽しんだりしております。

これから私たちは、ますます、情報機器を利用する機会が増えてくると考えられます。このようなか、女性や高齢者（シニア）の方は、なかなかパソコンに触れる機会が少ないことと思えます。

そこで、町では10月より、そんな女性や高齢者を対象にしたパソコン講座を開催します。この機会に、パソコン操作を覚えたい方やインターネットをや

てみたい方は、是非、受講いただき、今後の生活にご活用いただくべくご案内いたします。



●受講料
一、〇〇〇円

★今後の配信予定 (TV電話)

○芸能発表会
(11/3日予定)

TV電話への配信を希望される方は、役場企画商工観光課(55-4952・TV電話55-4965)へお申し込み下さい。また、不明な点やTV電話に関するについても同課にお問い合わせください。

●開催時期

1、「レディースパソコン」 初歩講座」

10月16日・18日・20日・23日・25日・27日
(6日間)

2、「シニアパソコン」 初歩講座」

11月6日・8日・10日・13日・15日・17日・20日・22日・24日・27日
(10日間)

●時間

13時30分～2時間

●場所

矢島町役場大会議室

●対象

1、町内在住の女性
2、町内在住で60歳以上の方

●内容

パソコンの基本操作、インターネット、メール等

TV電話ビデオ・オン・デマンド装置
下記電話番号にダイヤルすることにより各種情報が見られます。

行政・福祉情報	29-5020
観光・イベント情報	29-5021
公共施設予約状況	29-5032

ホームページアドレス
<http://www.town.yashima.akita.jp>
メール
kikaku @ town.yashima.akita.jp

ペット犬について

犬好きな人、みんな集まれ！

わんわんスクール開催

10月14日(土)午前9時30分から本荘由利健康福祉センター(本荘保健所)駐車場においてわんわんスクールが開催されます。

行事内容

■犬のしつけ方教室

■犬の飼い方教室

■犬の飼い方・病気・手入れ相談コーナー

■狂犬病注射の実施

くわしくは、

秋田県獣医師会由利支部事務局
電話24-3990まで

毎年一回の狂犬病予防

注射をお忘れなく！

平成12年度第2回狂犬病予防注射の実施

犬の飼い主は、狂犬病予防法第5条第1項により、飼い犬に毎年1回狂犬病予防注射を受けさせなければなりません。

今年度の狂犬病予防注射をまだ受けさせていない飼い主の方は、第2回狂犬病予防注射を次のとおり実施しますので必ず受けさせてください。

期日 10月11日(水)
日程

・午前9時～9時50分
川辺生活改善センター前

・午前10時～10時50分
矢島駅前町営駐車場

・午前11時～午前12時
元町会館前

注射手数料 三、〇二〇円

※犬の登録をまだしていない飼い主の方は、注射の会場でも登録することができます。
登録手数料 三、〇〇〇円

不明な点は、

生活・環境課まで

電話 五五-四九五九

不用犬の引き取り

日程について

10月、11月、12月の不用犬の引き取り日については、次のとおりです。

10月5日、19日、26日

11月9日、16日、30日

12月7日、14日、21日

当日の11時まで本荘保健所に飼い主が搬送してください。

手数料は、生後九十一日以上は一頭につき千円、生後90日以内は十頭につき千円です。

印鑑、鑑札を持参してください。

不明な点がありましたら、

役場生活・環境課

電話五五-四九五九

まで、連絡してください。

お知らせ

募集

金婚祝賀会

平成12年度の金婚祝賀会を日新館において開催致します。

日時 10月18日(水)

午後2時より

今年度の対象者は昭和26年に婚姻届出をされた方々です。

こちらで把握している対象者には御案内しておりますが、この他に該当すると思われる御夫婦がおりましたら、役場福祉保健課福祉係(55-4960)までお問い合わせ下さい。

矢島町職員上級(職務経験者)採用試験

町では職員(職務経験者)を募集いたします。

○試験区分及び採用予定人員 行政 一名

※行政事務に従事します。

○受験資格

昭和40年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた者で学校教育方による大学を卒業した者で民間企業等における職務経験年数が4年以上ある者を予定しております。

○試験方法

試験は第1次試験、第2次試験及び資格調査とし、第2次試験は第1次試験の合格者に対してのみ行います。

○試験日時及び場所

第1次試験

日時

平成12年11月12日(日)

午前9時30分

午後0時40分まで

場所

矢島町役場

(矢島町矢島町二十)

○受験申込先及び問い合わせ先

矢島町役場総務課

○受付期間

○受付期間

平成12年10月2日(日)

10月19日(木)まで

インターネットホームページでも採用試験情報を提供しています。役場総務課

◇陶芸教室◇

おとしよりを対象とした、陶芸教室を行います。

く自分用の一湯のみ・さらつこ

を作ってみませんか

とき 10月11・12日

10月26日

11月6日

11月10日

午前10時〜3時まで

ところ 寿康苑 創作室

講師 三浦四郎 先生

対象者 本町に在住する方

定員 10名

教材費 一、五〇〇円

持ち物 昼食・タオル

前かけ・スリッパ

申し込み

10月6日(金)まで

寿康苑へ

TEL 56-2940

第30回なめこ祭開催

恒例の『なめこ祭』が紅葉の島海山麓の花立クリーンハイツで開催されます。皆様お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

◆日帰りコース◆

日程

10月22日(日)

矢島駅9時出発↓町内観光↓

クリーンハイツ(なめこ祭)

おひとり 3,500円

◆一泊コース◆

日程

10月21日(土)・22日(日)

21日 矢島駅↓獅子ヶ鼻湿原

↓ユースプラトール(泊)

22日 町内観光↓クリーンハ

イツ(なめこ祭)

おひとり 10,000円

■申込先■

島海高原ユースパーク

(55-2929)

ミルクプラント愛称募集

矢島町では、山村振興等農林漁業特別対策事業により来年一月完成を目指し、花立ジャージーハウスに隣接して牛乳・乳製品(アイスクリーム、ヨーグルト、バター)製造工場の建設を進めております。

現在、ジャージー牛乳は町の特産品でありながら、処理加工施設がないため、いったん他町の施設で加工している状況にあります。



本事業の推進により長年の悲願でありましたジャージー牛乳の地場生産が可能となり、畜産センターで生産された新鮮な牛乳等の乳製品を花立高原宿泊施設の利用者や観光客、また町民にも大いに飲用していただくことにより、特産であるジャージー乳製品の消費拡大と町の活性化を図る上で大いに期待される施設です。

◎応募規格

・町民に広く親しまれる愛称を考えてください。

・文字種、字数の制限は設けません。

◎応募締切 11月15日(水)

◎応募先

〒015-0402

矢島町矢島町

矢島町役場農林課へ

郵送又はFAX

(55-2257)で

◎発表等

・広報12月号に掲載

・採用者には記念品を進呈

※詳しい内容につきましては役場農林課農政係(55-4956)までお問い合わせ願います。

ロータリ除雪車の払下げ

矢島町では、今年度ロータリ除雪車の更新により除雪車を処分することになり、必要な方に払下げいたします。

必要な方は、左記日時までに建設課に申し込みしてください。

記

平成12年10月13日(金)

希望者は、建設機械減額譲渡

申請書を提出してください。

申請用紙は建設課にあります。

詳細は建設課まで

電話 五五-四九五五

アグリフォーラムの開催

来る10月23日、日新館において左記により第5回アグリフォーラムが開催されます。

当日はJA秋田南若美基幹支所長の中田正好氏が講師として来町し、「メロン・チューリップの産地づくり」（仮題）と題し、産地形成の取組事例等について講演していただくことになっております。米価の下落により水稲単一から複合経営への移行が急務となっている等稲作を取り巻く状況も年々厳しくなっている中で、実際に産地づくりを指導してきた事案の一端が拝聴できる機会を得られることは大変意義深いものと思われまます。

また、例年講演に引き続いて行われていたパネルディスカッションを今年度はやめて、講師を中心として向かい合った形で忌憚のない意見交換を行いたいと思ひます。

農家の方はもちろんですが、農家以外の一般の方でも農業に興味のある方は是非ともご聴講願ひます。

一、期日 10月23日（月）
午後1時

二、場所 日新館

三、内容
《基調講演》
講師 中田 正好 氏

《ディスカッション》

「複合経営を確立するには」

（司 会）

佐 藤 孝 義 氏

（発言者）

佐 藤 博 美 氏

佐 藤 角 栄 氏

三 浦 正 明 氏

佐々木 巧 氏

佐 藤 かの子 氏

第9回町長杯一般男女バレーボール大会参加募集

○期 日

平成12年10月9日（体育の日）
午前9時～

○会 場

矢島勤労者体育センター

○種 目

男 子 6人制

女 子 9人制

○申し込み・お問い合わせ先

矢島町バレーボール協会

事務局（役場内55―4951）

○参加費

1チーム 3,000円

本荘由利広域市町村圏組合職員を募集

広域圏組合では次により職員を募集します。

1、採用予定人員及び職種内容
・一般行政職（清掃センター）

初級 一名

・老人ホーム看護婦・看護士 一名

2、試験の方法

第一次試験 一般教養試験

第二次試験 作文及び適性検査、口述試験

3、試験日及び場所

第一次試験 平成12年11月12日（日）広域行政センター

4、受験資格

・一般行政職（清掃センター）

初級 昭和50年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた人、大学、短大、高専を卒業

又は卒業見込みの人を除く。

・老人ホーム看護婦・看護士

昭和48年4月2日以降に生まれ

た人で、看護婦・士、准看護婦・士の免許を有する人又は平成48

年3月31日まで免許取得の予定

の人。

5、受験申込書の請求・受付

平成12年10月2日（月）から10月31日（火）まで本荘由利広域市町村圏組合事務局総務課より受領

し、提出して下さい。

6、受付と問合せ先

〒015-0001

本荘市出戸町字尾崎十七番地広域行政センター内

本荘由利広域市町村圏組合事務局総務課

（電話23―2019）

ご存知ですか？行政相談

総務庁では、行政に関する苦情や要望事項などについての相談をお聞きし、その事案の改善を図るため、毎月行政相談を行っております。

10月は、この相談制度の理解と認識を深めるため、16日から22日までを「行政相談週間」として各種事業が展開されます。

矢島町においても次の日程で相談日を開設しますので、気軽にご利用下さい。

※個人の秘密は守られますのでご安心下さい。

行政相談委員 佐藤重夫氏

（郷内）電話五五―三三九二

相談日 2日、16日、30日

時 間 午前9時～午後5時

場 所 矢島町福祉会館

危険物取扱者試験準備講習会の案内

平成12年度冬期、乙種第四類危険物取扱者試験準備講習会が左記のとおり実施されます。

一、講習の期日及び場所

10月6日～7日

秋田市文化会館

丙種危険物取扱者準備講習会

12月17日

秋田市文化会館

秋田市文化会館

二、受付期間

平成12年10月25日

～11月7日

三、受講料

一四、〇〇〇円

（危険物安全協会会員は、九、〇〇〇円）

申込書類等は消防署にありま

す。詳細及び他開催場所につい

ては、消防署に問い合わせ下

さい。

尚、試験は平成13年1月14日

（一般・高校生）に実施されます。

矢島地区消防組合消防署

コロナー水林通勤寮からのお知らせ

10月1日より、相談事業を行

います。知的障害について

困っていること、悩んでいるこ

とがありましたら、左記まで、気

軽に御相談・お問い合わせ下さい。

尚、相談料は無料です。

・秋田県心身障害者コロナー

企画調整課

西目町出戸字孫七山3―2

電 話 33―4528

・水林通勤寮

本荘市出戸町字調練場1―1

電 話 23―3551

■受付時間■

毎週月～金曜日

9時～16時30分